

令和 5 年度
瑞穂区政運営方針

【令和 5 年 5 月】

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ

取り組み

将来像Ⅰ みりよくと活力のあふれるまち
方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり・・・・・・・・ 2 ページ

将来像Ⅱ ずっと笑顔が生まれるまち
方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり・・・・ 6 ページ

将来像Ⅲ ほのぼのと安心して安全に暮らせるまち
方針3 災害に強いまちづくり・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 ページ
方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり・・・・・・・・ 13 ページ
方針5 きれいで快適なまちづくり・・・・・・・・・・・・ 16 ページ

将来像Ⅳ のびのびとすこやかに育つまち
方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり・・・・ 19 ページ

将来像Ⅴ きもちに寄り添いやさしいまち
方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり・・・・ 21 ページ

区政運営の取り組み
方針8 区民サービスの向上・・・・・・・・・・・・・・・・ 26 ページ

はじめに

瑞穂区区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、瑞穂区将来ビジョンに掲げる将来像の実現に向けて、ビジョンに掲げる成果指標の進捗管理と区役所や関係する機関の年度ごとの重点的な取り組みをまとめたものです。

瑞穂区将来ビジョンとは、区のあり方基本方針（平成 29 年 3 月策定）に基づき、名古屋市総合計画 2023（令和元年 9 月策定）との整合性を図り個別計画として、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組みを体系化したものです。

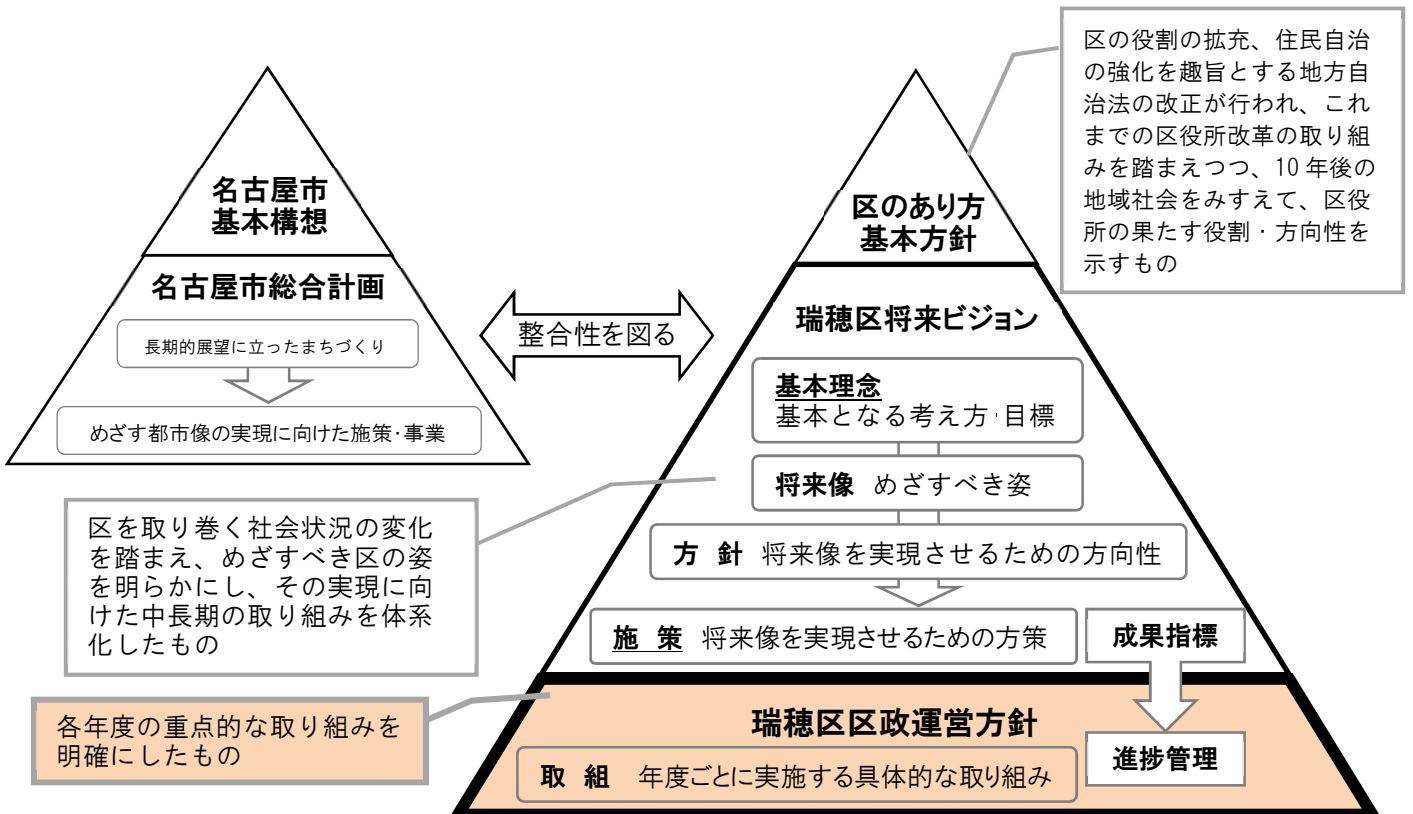
瑞穂区では、みなさまとともに瑞穂の樹（みずほのき）を育み、暮らしやすく魅力あふれるまちをめざし取り組んでまいります。

瑞穂区将来ビジョン

基本理念

暮らしやすく魅力あふれるまち
～みんなではぐくむ 瑞穂の樹～

- 将来像Ⅰ **み** りよくと活力のあふれるまち
- 将来像Ⅱ **ず** っと笑顔が生まれるまち
- 将来像Ⅲ **ほ** のぼのと安心して安全に暮らせるまち
- 将来像Ⅳ **の** びのびとすこやかに育つまち
- 将来像Ⅴ **き** もちに寄り添いやさしいまち



取 り 組 み

瑞穂区区政運営方針では、瑞穂区将来ビジョンに掲げる 5 つの将来像や、その実現に向けた 8 つの方針に基づき実施する主な取り組みを掲げています。

将来像Ⅰ みりょくと活力のあふれるまち

桜や県内唯一の日本陸上競技連盟第 1 種公認陸上競技場(工事のため現在は公認廃止中)、ものづくり企業等の集積、文教区などの区の特性を活かした取り組みにより、区に対する誇りや愛着(シビックプライド)が高まり、区と区民が一体となって区の魅力を瑞穂区ブランドとして発信します。

また、令和 8(2026)年開催の第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会に向けて、地域一体となって盛り上げます。

【方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和 5 年度)
瑞穂区が魅力的なまちだと思う人の割合	91.6% (令和元年度)	92.0% (令和 4 年度)	95%
週 1 日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	67.9% (令和 4 年度)	75%

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

＜ 施策1 桜を活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	サクラのまち瑞穂づくり		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	桜をテーマにした取り組みを実施することにより、区民や区外の方へ瑞穂区の桜の魅力を感じていただくとともに、桜に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	SNS などを活用してサクラの開花情報などを提供するとともに、「瑞穂のさくら写真展」による区の魅力の PR や、「さくらスイーツマップ」などによる瑞穂区ブランドの発信を行います。			
令和 5 年度 目標	桜を魅力・自慢と思う人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		72.0%	75%	

取組名	山崎川のライトアップ		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)	地域力推進室	
目的	地域のみなさまがライトアップされた夜桜の風景を楽しみ、山崎川に愛着を持っていただけるようにします。また、瑞穂区の魅力である山崎川の桜を他の地域にも発信します。			
取組概要	桜の名所として全国的にも有名な「山崎川」の夜桜を楽しんでいただけるよう、見頃である3月下旬～4月上旬の夜間に、かなえ橋から鼎小橋までの区間(約120m)においてライトアップを行います。			
令和5年度 目標	ライトアップの実施	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
目的	第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会に向け地域一体となって機運を盛り上げるとともに、区民自慢の桜や瑞穂公園を活かして誰もが気軽に楽しく参加することができるイベントを実施し、地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	子どもから高齢者、障害のある方・ない方、国籍に関わらず誰もが参加することができるスポーツイベントを桜の開花時期に開催します。			
令和 5 年度 目標	参加者の満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		令和 3、4 年度:雨天により中止 令和 2 年度:82%	90%	

＜ 施策2 スポーツを活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	瑞穂区ジョギングパトロール		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	第 20 回アジア競技大会及び第 5 回アジアパラ競技大会に向けた機運醸成を図るとともに、地域の安心・安全の向上とスポーツ推進をめざします。			
取組概要	日頃のジョギング、ウォーキングやペットの散歩などの機会にビブスや缶バッジを身に付けて地域のパトロールを行っていただく参加者を募集します。 また、PR 動画などにより、この事業の周知を図ります。			
令和 5 年度 目標	①安心して暮らせる地域と思う人の割合 ②ジョギングパトロールの認知度	前年度(直近)実績	目標値	
		①91.8% ②15.8%	90% 20%	

取組名	【再掲】いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

＜ 施策3 区の資源を活かしたまちづくりを進めます ＞

取組名	発見、瑞穂のものデカラ！		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	ものづくり産業の役割を伝えるとともに、未来を担う人材の育成につなげるため、区内企業と連携し、ものづくりを学び、視野を広げる機会を提供します。			
取組概要	区内にある企業の協力を得て、子どもたちが企業を訪問し、ものづくりを見て、知って、体験できるイベントを実施します。 また、年齢の異なる子どもたちとの交流の促進にもつなげます。			
令和5年度 目標	瑞穂区の魅力(ものづくり)を知ることができた人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		96.7%	90%	

取組名	市立大学との連携による魅力発信事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	市立大学と連携したイベントの実施を通じて、地元で高度な教育の場があることを身近に感じ、市内有数の文教区である瑞穂区への誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	市立大学と連携して、小中学生を対象に実験などの体験や施設見学ができる企画を実施します。			
令和5年度 目標	市立大学を身近に感じ、瑞穂区の魅力を知ることができた人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		81.3%	90%	

取組名	地域の魅力に親しむ事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民が自慢に思うものや地域の魅力を取り上げ、親しみ身近に感じることで、区民一人ひとりの地域に対する誇りや愛着(シビックプライド)を高めます。			
取組概要	改築のため休館する博物館は瑞穂区が文教区である象徴であり、休館前に魅力に親しんでもらうため、落語家、講談師による常設展に関係する落語・講談に加え、博物館学芸員による落語・講談の解説と展示に関する説明を行います。			
令和5年度 目標	イベント参加者の満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		100%	100%	

取組名	学校との連携促進事業(交通安全啓発活動)		区分	新規
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
目的	学生等と区の課題解決に向けた活動に取り組むことで、区の課題解決と将来の地域活動の担い手育成につなげます。			
取組概要	区内大学のデザイン作成協力を得ながら、交通安全啓発の絵本、紙芝居及び用品を作成し、それらを活用して学生や地域住民等と交通安全啓発活動を行います。			
令和5年度 目標	年間交通事故死者数	前年度(直近)実績	目標値	
		2人 (令和4年)	1人※ (令和5年)	

※暦年集計により、令和5年1月末時点ですでにお1人お亡くなりになっているため。

取組名	名古屋市立大学・越原学園・瀬木学園との連携		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)	総務課・地域力推進室・民生子ども課・福祉課・保健センター	
目的	大学等のそれぞれの特色を活かし、連携・協力して事業を推進することで、さらに住みよい、魅力ある瑞穂区をめざします。			
取組概要	連携協定を結んでいる区内の大学等の特色を活かし、まちづくりや子育て支援、福祉、健康等の様々な分野において連携して取り組みます。 《連携協力協定の締結状況》 平成 28 年 6 月 15 日 名古屋市立大学 平成 29 年 6 月 28 日 学校法人越原学園 平成 30 年 6 月 27 日 学校法人瀬木学園			
令和 5 年度 目標	連携事業の実施	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	なごや学講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	歴史や文化、産業、自然などの様々な視点から、名古屋をより深く知り、市や区の魅力を再発見できるようにします。			
取組概要	市や区の魅力や特徴、地域の特色を活かしたまちづくりに関する〈なごや学〉の講座を開催します。			
令和5年度 目標	年1講座以上	前年度(直近)実績	目標値	
		2講座	実施	

区制80周年を記念した取り組みについて

取組名	瑞穂区制 80 周年記念事業		区分	新規
担当課	総務課はじめ各課	関係部署(所)		
目的	瑞穂区は令和 6 年(2024 年)2 月 11 日に区制 80 周年を迎えることから、これを記念して区民のみなさまとともに区制 80 周年を盛り上げます。			
取組概要	・記念ロゴマークを各種広報媒体などで活用することで区内外に PR を行います。 ・関係団体のご協力のもと、各種団体の事業においても記念ロゴマークなどをご活用いただくことで、地域のみなさまと一体となった PR を推進します。 ・区民まつりをはじめとする区行事に加え、関連団体等の事業との連携も図りながら区制 80 周年を盛り上げます。 ・令和 6 年 2 月に記念行事を開催します。			

将来像Ⅱ ずっと笑顔が生まれるまち

地域での多世代間及び多様な主体間の交流により、ふれあいの輪を広げ、親睦を深めることで、地域が活性化し、いざという時に地域で協力し、お互い助け合うことができます。

【方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
町内会・自治会の加入率	79.8% (平成30年度推計加入率)	77.6% (令和4年度推計加入率)	82%
地域活動※に参加している区民の割合	36.1% (令和元年度)	28.6% (令和4年度)	40%

※ 地域活動：町内会・自治会、学区連絡協議会、女性会、子ども会、老人クラブ、PTAなどが行っている活動や見守り活動、福祉活動、清掃活動などの地域におけるボランティア活動

< 施策4 地域コミュニティの活性化につとめます >

取組名	町内会・自治会活動への加入促進の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域における人々のつながりの確保をします。			
取組概要	区役所に町内会・自治会加入ポストを設置、リーフレットなどによる広報、地域活動の課題等について話し合うコミュニティ交流会等を実施します。			
令和 5 年度 目標	町内会・自治会加入率	前年度(直近)実績	目標値	
		77.6% (令和 4 年度推計加入率)	82%	

取組名	みずほ生涯学習センターまつり		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	生涯学習センターを利用して学習活動を展開している自主学習グループの成果発表と交流の場を設け、区民同士の交流やふれあいを進めます。			
取組概要	自主学習グループの学習成果の発表や、地域住民のみなさまの交流の場として「みずほ生涯学習センターまつり」を開催します。また、幅広い年齢層の方に来場してもらえるよう、企画内容を充実させ、広報活動を行います。			
令和5年度 目標	みずほ生涯学習センターまつりの開催	前年度(直近)実績	目標値	
		縮小実施	実施	

取組名	福祉ボランティア活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	ボランティア活動をしたい区民とボランティアを必要とする区民を結びつけるとともに、様々なボランティアについての相談に応じ、ボランティア活動の推進を図ります。			
取組概要	区社会福祉協議会ボランティアセンターでは、ボランティア活動の普及・啓発に取り組み、またボランティアのコーディネートを行います。 特に、小、中、高校生の若い世代がボランティアに参加し、いろいろな人との出会いから「ともに生きる」ことを考える機会とする各種講座やイベントを行います。			
令和5年度 目標	個人ボランティア登録者数	前年度(直近)実績	目標値	
		40人	60人	

取組名	ヤングサポーターみずほの活動の支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署・市立大学	
目的	区内 7 校の高校生が、交通安全・生活安全市民運動や青少年の健全育成運動などの地域活動に参加することにより、地域コミュニティを活性化します。			
取組概要	区内 7 校の高校生に「まちづくりシミュレーションゲーム」などで行政のまちづくり事業や地域の課題を考えてもらうことにより、地域活動に関心を持ってもらいます。また、区民まつりや地域住民の方々との協働による交通安全・生活安全市民運動、青少年の健全育成運動などの地域活動に参加します。			
令和 5 年度 目標	地域活動(キャンペーン)への 参加回数	前年度(直近)実績	目標値	
		1 回	年 4 回	

取組名	外国人区民とのコミュニティ形成支援		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	日本人区民と外国人区民とのコミュニティの形成にあたって、日本と外国の生活習慣、社会制度等の違いを理解し、双方の不安や困りごとなどの把握をするための交流の機会づくりをします。			
取組概要	日本と外国の生活習慣や社会制度等の違いについてなどをテーマとした交流事業を実施します。			
令和 5 年度 目標	交流事業の実施	前年度(直近)実績	目標値	
		1 回開催 (講演会)	1 回開催	

取組名	【再掲】学校との連携促進事業(交通安全啓発活動)		区分	新規
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
【再掲】(5 ページ参照)				

< 施策5 協働や交流を通じたふれあいのあるまちづくりを進めます >

取組名	瑞穂区民まつり 2023		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	区内各公所等	
目的	区民のふれあいや交流、コミュニティの醸成を図るとともに、地域への愛着を高め、心の豊かさやぬくもりが感じられる活力のあるまちをめざして実施します。			
取組概要	区民のふれあい、交流の場として区民まつりをパロマ瑞穂レクリエーション広場で開催します。			
令和 5 年度 目標	参加者の満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		97.4%	100%	

取組名	自主学習グループへの支援		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	区の生涯学習の拠点として、生涯学習の振興を図るとともに、市民の交流と地域活動の発展を図ります。			
取組概要	生涯学習センターで活動する自主学習グループがいきいきと活動できるよう、メンバーの募集や育成、活動の成果を発揮する機会の設定などの活動支援を行います。また、自主学習グループの活動成果を主催事業や自主学習グループ開設講座において活用します。			
令和 5 年度 目標	年 10 講座・教室	前年度(直近)実績	目標値	
		9 講座・事業	実施	

取組名	音楽による地域のにぎわいづくり事業		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の身近なところを会場としたコンサートを開催し、地域住民・学校・企業などの交流の機会とにぎわいを創出します。			
取組概要	学校や企業等と連携を図り、気軽に親しめるコンサートを開催します。			
令和 5 年度 目標	コンサートの開催	前年度(直近)実績	目標値	
		1 回	1 回	

取組名	なごや学マイスター講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	学習の成果を地域に還元する「マイスター」として活動する人材を育成します。			
取組概要	生涯学習センターを中心に活動している「さくらスイーツマイスター」「みずほ史跡マイスター」「レトロな瑞穂マイスター」「さくらマイスター」と協働して、市や区の魅力を発信する人材を育成するための講座を開催します。			
令和5年度 目標	年1講座以上	前年度(直近)実績	目標値	
		1講座	実施	

将来像Ⅲ ほのぼのと安心して安全に暮らせるまち

自助、共助、公助の理念のもと、自分で自分や家族を守り、また住民や事業者が助け合って地域を守るとともに、行政が連携することにより、災害に強いまちになります。

また、犯罪や交通事故、火災がなく、住民にも来訪者にとっても安心して安全なまちになるとともに、区民や事業者、行政等が協働しごみを削減するなどにより、環境への負荷が最小限に抑えられ、かつ犬や猫とも共生できる快適なまちになります。

【方針3 災害に強いまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
災害に強いまちづくりができていると思う区民の割合	55.9% (令和元年度)	59.8% (令和4年度)	60%
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	9.1% (令和元年度)	100% (令和4年度)	100%

＜施策6 自助(家庭)、共助(地域)、公助の力を高めた災害に強いまちづくりを進めます＞

取組名	ぼうさいカフェ		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	気軽に楽しみながら防災について学べる場を提供することで、家庭における自助力や地域での防災力の強化につなげます。			
取組概要	子どもとその保護者を対象に、気軽に楽しみながら防災について学ぶことができるよう、防災に関するわかりやすい講演や体験型ワークショップを内容とした「ぼうさいカフェ」を実施します。			
令和5年度 目標	参加者の満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		97.2%	100%	

取組名	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)	区役所	
目的	巨大地震に備え、各家庭の自助力をより高め、防災力の向上を支援します。			
取組概要	対象学区内の各家庭を消防職員等が戸別訪問し、家具転倒防止等の防災対策について実施状況を確認するとともに、必要な防災用品を無料配布することで、具体的な防災対策の実践につなげ、家庭における防災力の強化を図ります。			
令和5年度 目標	3学区で実施	前年度(直近)実績	目標値	
		中根・井戸田・瑞穂学区実施	3学区実施	

取組名	地域特性に応じた自主防災組織の育成支援		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	巨大地震に備え、地域の実情に応じた実効性のある自主防災組織の育成を図ります。			
取組概要	大規模災害時における被害の早期把握を目的に、全世帯を対象とした安否確認訓練を支援するとともに自主防災組織に対し「防災診断書」を活用し、防災活動上の課題等をフィードバックします。			
令和5年度 目標	①安否確認訓練を実施した自主防災会の数 ②「防災診断書」を用いて自主防災訓練の提案 及び支援した自主防災会の数	前年度(直近)実績	目標値	
		①184 自主防災会 ②50 自主防災会	①100 自主防災会 ②28 自主防災会	

取組名	地域防災リーダーの養成		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	地域の方に災害時における様々な状況に対応できるようになっていただくため、地域防災リーダーを養成し、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地域防災活動の中心的な役割を担っていただく方々を対象に、指定避難所開設・運営訓練や、災害時の対応方法に関する体験型ワークショップ等を内容とした地域防災リーダー研修を実施します。			
令和5年度 目標	受講者のうち、地域防災に対する理解が高まった方の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		100%	100%	

取組名	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	災害時に、指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況を住民がリアルタイムに把握できるようにします。			
取組概要	災害時に、どこ指定緊急避難場所及び指定避難所が開設されているかわかるようにツイッターで開設状況を発信し、開設されていない避難施設に避難する場合は、区役所に連絡をするように併せて発信します。			
令和5年度 目標	指定緊急避難場所及び指定避難所の開設状況の発信率	前年度(直近)実績	目標値	
		指定緊急避難場所及び指定避難所の開設なし	100%	

取組名	地区防災カルテを活用した防災活動の推進		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	消防署	
目的	地区防災カルテを活用した話し合いを行い、必要な防災活動への取り組みを進め、地域防災力の向上を図ります。			
取組概要	地形や災害リスクなどの地域特性や、地域における防災活動状況などを整理した「地区防災カルテ」を活用した話し合いを学区で行い、令和４年度までに避難行動マップを作成しました。それを踏まえ、地域特性やニーズに応じた防災活動(防災訓練、研修、助け合いの仕組みづくり等)に取り組めます。			
令和５年度 目標	地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区数	前年度(直近)実績	目標値	
		11 学区	11 学区	

取組名	災害応急対策図上訓練の実施		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)	各公所(署)	
目的	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊並びに瑞穂警察署の連携を強化し、災害対応力の向上を図ります。			
取組概要	名古屋市災害対策本部瑞穂区本部及び各区隊(消防隊、土木隊、環境隊、水道隊)並びに瑞穂警察署が同じ想定のもとで災害応急対策図上訓練を実施します。			
令和5年度 目標	訓練の結果、区本部にかかる抽出された課題を改善する事項数	前年度(直近)実績	目標値	
		3 事項	1 事項以上	

取組名	防災をテーマとした講座		区分	継続
担当課	生涯学習センター	関係部署(所)		
目的	防災に関して個人や家庭、地域において必要なことを考えていただく機会を提供することで、防災に対する区民の意識の向上を図ります。			
取組概要	自然災害について知り、防災・減災のために地域や家庭でできる備えについて学ぶ講座を開催します。また、災害ボランティア等と連携し、区内の防災に関する情報を広く伝えます。			
令和 5 年度 目標	年 1 講座以上	前年度(直近)実績	目標値	
		1 講座	実施	

＜ 施策7 大規模地震に備え、河川堤防の補強を進めます ＞

取組名	山崎川堤防の耐震化		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	南海トラフ地震に備え、山崎川の堤防の補強を進めます。			
取組概要	山崎川の堤防は、南海トラフを震源とした地震により生じる液状化により沈下し、津波による浸水被害が発生することが想定されており、液状化が発生した場合においても堤防の高さを確保するなど津波に対して粘り強い構造とするために、耐震補強工事を進めます。			
令和 5 年度 目標	山崎川堤防の耐震化	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

【方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
安心して暮らせると思う人の割合	85.9% (令和元年度)	91.8% (令和4年度)	90%
年間交通事故死者数	0人 (令和元年)	2人 (令和4年)	0人
犯罪率※	16区中3番目に少ない (令和元年:5.18件)	16区中1番少ない (令和4年:4.06件)	16区中1番 少ない

※ 犯罪率：人口1,000人あたりの刑法犯認知件数

＜ 施策8 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりにつとめます ＞

取組名	交通安全・生活安全の推進		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
目的	区民一人ひとりの交通安全意識や防犯意識を高め、交通事故や犯罪のない安心・安全な地域づくりにつとめます。			
取組概要	保育所・幼稚園、小学校等での交通安全教室の開催やふれあい給食の場などでの高齢者を対象とした交通安全啓発等を行います。また、警察署と連携を図りながら犯罪の発生状況を地域に周知するとともに、特殊詐欺被害防止など犯罪情勢に応じた効果的なパトロールや啓発活動を行います。			
令和5年度 目標	①交通安全啓発活動実施回数 ②青色回転灯パトロール実施回数	前年度(直近)実績	目標値	
		①94 回 ②59 回	①70 回以上 ②50 回以上	

取組名	【再掲】いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

取組名	【再掲】学校との連携促進事業(交通安全啓発活動)		区分	新規
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	警察署	
【再掲】(5 ページ参照)				

＜ 施策9 安心して安全に利用できる道路や公園等を提供します ＞

取組名	交通安全対策の推進(交通安全施設の設置)		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	交通事故を無くすため、対策の必要がある箇所において、道路の交通安全施設を整備し、適正に維持管理します。			
取組概要	道路の状況やこれまでの事故の形態に応じて、防護柵の設置や路面標示、街路灯の設置、道路のカラー化、歩道の拡幅などの交通安全施設の設置・維持管理を実施します。			
令和5年度 目標	区画線、道路照明などの更新、設置	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	河川の清掃活動		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	山崎川の清掃や河川に関する情報の収集と提供を行うなど、地域貢献の活動を行っていただくことで、細やかな河川の維持管理を実施し、安心・安全で快適なまちづくりを実現します。			
取組概要	名古屋市と一般社団法人名古屋建設業協会は、道路、河川及び公園に関する清掃並びに情報提供に関する協定を平成 23 年 12 月に締結しています。 瑞穂区では毎年、会員約 140 名の方が参加して、山崎川と周辺道路での清掃活動などを行っています。			
令和 5 年度 目標	清掃ボランティア活動の実施	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会の支援		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	地域のみなさまとの協働により、安心・安全で清潔な公園・街路樹・河川を維持します。また、活動を通じて地域のみなさまが交流し、楽しみながら社会貢献できるように支援します。			
取組概要	公園愛護会・街路樹愛護会・川を美しくする会のみなさまには、清掃や除草活動、異常発見時の通報などにご協力をいただいております、地域のみなさまで結成されたこれらの会の活動を支援します。			
令和5年度 目標	公園愛護会の設立数	前年度(直近)実績	目標値	
		25 団体	25 団体	

取組名	歩道のバリアフリー化の推進		区分	拡充
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	障害者や高齢者の方が安心して安全にまちに出られるように、歩道のバリアフリー対策を進めます。			
取組概要	公共交通の乗り換え経路や、利用者の多い官公庁等を結ぶ経路においては、視覚障害者誘導用ブロックを順次設置しており、更に充実させるとともに、適正に維持管理します。また、歩道で勾配がきつく、高齢者や障害のある方の通行に支障がある場所においては勾配改善を実施します。併せてアジア競技大会・アジアパラ競技大会開催に向け瑞穂公園陸上競技場地区バリアフリー基本構想に基づく対策を実施します。			
令和5年度 目標	歩道のバリアフリー化の推進	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	街路灯パートナー・まごころ遊具等の普及		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	市民・企業・行政の連携により、道路施設の持続的な維持管理や公園の魅力アップをめざします。			
取組概要	【街路灯パートナー】 企業のみなさまなどから定額のご寄附をいただき、街路灯のパートナーとなって電球の球切れがないかなど見守っていただきます。 【まごころ遊具・なごやかベンチ】 市民や企業のみなさまからのあたたかいメッセージの付いた遊具・ベンチをご寄附いただき、公園に設置します。			
令和5年度 目標	広報なごやでの募集の広報	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

＜ 施策10 家庭と地域における防火対策を進めます ＞

取組名	住宅用火災警報器の設置並びに 定期的な点検及び取替の推進		区分	継続
担当課	消防署	関係部署(所)		
目的	火災を早く発見し、未然に防ぐだけでなく、火災による死者や負傷者を減少させます。			
取組概要	各事業所や共同住宅への立入検査、高齢者への防火指導時及び戸別訪問時に、住宅用火災警報器の効果を説示します。住宅用火災警報器未設置のご家庭には設置を促し、設置済みのご家庭には点検の依頼を行い、設置から 10 年以上経過したご家庭には取替交換を勧めます。			
令和 5 年度 目標	①高齢者防火指導実施件数 ②防火査察実施件数	前年度(直近)実績	目標値	
		①139 件 ②981 件	①300 件 ②600 件	

【方針5 きれいで快適なまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
ごみのポイ捨てが少ないと思う人の割合	78.5% (令和元年度)	80.1% (令和4年度)	83%
以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	64.3% (令和元年度)	71.0% (令和4年度)	75%

＜ 施策11 きれいで住みよいまちづくりを進めます ＞

取組名	クリーンキャンペーンの実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	環境事業所	
目的	快適な環境づくりを推進します。			
取組概要	「環境デーなごや 2023」の一環として、区内全域で一斉清掃活動に取り組みます。			
令和 5 年度 目標	クリーンキャンペーンの実施	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	新瑞橋クリーン作戦の推進		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	保健センター・環境事業所・土木事務所・消防署・上下水道局瑞穂営業所・交通局野並営業所・交通局桜通線運転区	
目的	快適な環境づくりを推進します。			
取組概要	美化推進重点区域である新瑞橋バスターミナル周辺の清掃活動を地域団体や関係する公所との連携を図りながら実施します。			
令和5年度 目標	新瑞橋クリーン作戦の推進	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

＜ 施策12 持続可能な循環型都市をめざします ＞

取組名	ごみの分別推進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ・資源の分別を推進することでごみの減量と資源分別率の向上の両立を図ります。			
取組概要	【①家庭系ごみの分別推進】 ・分別が不十分な集合住宅を選定し、立ち番による分別指導や各戸へのポスティングによる啓発を行います。 ・分別区分の変更等についてわかりやすい周知を行うことで、資源化啓発を行います。 【②事業系ごみの分別推進】 ・大規模オフィスビルへの立入指導を行い、古紙を中心とした資源化啓発を行います。			
令和5年度 目標	①家庭系ごみ・資源の分別推進 ②事業系ごみ・資源の分別推進	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	3R行動の促進		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	長年の活動により市民に浸透している3R(Reduce, Reuse, Recycle)について、一層推進することで、資源分別率が伸び悩みつつある現状の改善を図ります。			
取組概要	①出前講座等を実施することにより、ごみ・資源の処理量や処理コスト、分別した資源のゆくえ等をわかりやすく伝えます。 ②処理施設の見学会を開催し、実際のごみ・資源の処理現場を体験していただくことで、3R への取り組みへの意義を伝えます。			
令和5年度 目標	広報活動の推進及び見学会の開催	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	なごやか収集の実施		区分	継続
担当課	環境事業所	関係部署(所)		
目的	ごみ出し等の困難な方々の快適な暮らしをサポートします。			
取組概要	高齢者や障害者の世帯において、ごみ・資源を所定の排出場所まで出すことが困難な場合に、一定の条件を満たせば、各戸の玄関先にて収集を行います。			
令和5年度 目標	なごやか収集の実施	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	山崎川の水辺の生き物観察教室などの 環境学習の機会づくり		区分	継続
担当課	南区公害対策室	関係部署(所)		
目的	持続可能な社会の実現に向けて、区民一人ひとりが環境問題を自らの課題としてとらえ、主体的に行動できるようにします。			
取組概要	山崎川親水広場における水辺の生き物観察教室をはじめ、身近な自然の魅力に触れたり、環境にやさしい暮らしについて知っていただいたりする機会づくりを行います。			
令和5年度 目標	環境学習への参加者数	前年度(直近)実績	目標値	
		163 人	のべ 160 人以上	

＜ 施策13 人と犬猫が共生できるまちづくりを進めます ＞

取組名	愛犬クイズラリー山崎川		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	犬の適正な飼い方について、犬を飼っていない人も含めた地域の方のマナーアップを図ります。			
取組概要	犬の散歩が多い山崎川沿道で、保健環境委員と協働で愛犬クイズラリーを開催することにより、イベントを楽しみながら飼い方のマナーアップを呼び掛けます。ゴール地点では、犬に関するブースを設置します。			
令和5年度 目標	以前に比べ犬のフンを放置する人を見かけなくなった人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		71.0%	75%	

取組名	犬や猫の適正な飼い方の啓発推進		区分	継続
担当課	健康安全課	関係部署(所)		
目的	イベント等を通じて犬猫の適正飼養を啓発することにより、飼主のマナーアップを図ります。また、災害時のペットの安全対策について、地域全体への周知を図ります。			
取組概要	犬や猫による迷惑防止活動の一環として、立て看板や啓発ラミネートポスターの配布、忌避方法の紹介や超音波忌避装置の貸出等を行います。また、キャンペーン形式での犬の飼主への啓発活動を行います。さらに災害時のペット対策のため、ペット同行避難訓練や災害講習を実施します。			
令和5年度 目標	イベントや講習等における啓発活動の実施回数	前年度(直近)実績	目標値	
		5回	年3回以上	

将来像Ⅳ のびのびとすこやかに育つまち

子どもが健やかに育つことができ、誰もが安心して子どもを生み育てられます。

【方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
子育てしやすいまちだと思ふ人の割合	68.2% (令和元年度)	69.6% (令和4年度)	75%
児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」の認知度	21.4% (令和元年度)	20.0% (令和4年度)	50%

< 施策14 安心して子育てができるよう支援します >

取組名	安心して子育てができる環境の整備		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	妊娠期からの切れ目のない支援をするために、子育て総合相談窓口(子育て世代包括支援センター)を身近な相談の場として、安心して子育てができる環境を整えます。			
取組概要	・生後6か月頃の乳児を対象とした「ハーフバースデー記念撮影スポット」を広く周知するとともに、身近な相談の場である子育て総合相談窓口をPRします。 ・母子健康手帳の交付時の面接を丁寧に行い、早期支援に繋がります。 ・夫婦共同で子育てしていく動機づけや祖父母などの協力者を育成する講座を開催します。 ・医療機関の関係者と周産期連絡会を開催し、円滑な連携をすすめます。			
令和5年度 目標	子育てしやすいまちだと思ふ人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		69.6%	75%	

＜ 施策15 子育てしやすいまちづくりを進めます ＞

取組名	子育てしやすいまちづくりの推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)	保健予防課	
目的	子育て世代の孤立の防止と子育てに関する不安解消等につとめます。			
取組概要	・子育て支援者と協力し、未就園児とその保護者同士の交流の場である子育てサロン「さくらひろば」及び地域の飲食店で実施する出張子育てサロン「おやかカフェ」を開催します。 ・瑞穂区子育てネットワーク「さくらっこ♪」と連携し、子育てに関する各種イベント情報等の充実を図ります。 ・民生委員・児童委員による赤ちゃん訪問事業を実施します。			
令和5年度 目標	さくらひろば参加者の満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		97.0%	90%以上	

＜ 施策16 児童虐待のないまちづくりをめざします ＞

取組名	児童虐待のないまちづくりの推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	児童虐待の防止に向けて、地域の方へ主体的に関わってもらえるよう意識づけます。			
取組概要	児童虐待防止推進月間にイベント実施などの啓発活動を行います。また、親支援プログラム講座を実施することで、区民の方に児童虐待の防止に係る理解をより深めていただける取り組みを推進します。			
令和5年度 目標	児童虐待防止のシンボル「オレンジリボン」 の認知度	前年度(直近)実績	目標値	
		20.0%	50%	

＜ 施策17 働きながら子育てできるまちづくりを進めます ＞

取組名	多様な保育ニーズに応じた情報等提供事業の推進		区分	継続
担当課	民生子ども課	関係部署(所)		
目的	保育所等の利用を希望する保護者等に対して、多様な保育サービスの内容等の情報を幅広く提供し、個々のニーズに即したきめ細やかな対応を行うことで、待機児童数ゼロを維持するとともに、利用保留児童数の削減につとめます。			
取組概要	・各保育所(37 か所)情報などを記した保育案内冊子(電子版)を発行します。 ・保育施設の利用申込説明会及び相談会を実施するとともにウェブサイトでの保育案内の充実を図ります。 ・名古屋女子大学と連携して、子育て中の世帯を応援し、子育て情報発信する事業を行います。			
令和5年度 目標	保育施設の利用申込説明会及び相談会の実施	前年度(直近)実績	目標値	
		18 回	20 回	

＜ 施策18 子どもたちが活発に交流できるまちづくりを進めます ＞

取組名	児童館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	遊びを通じた体験や様々な交流を通して、子どもの主体性・自主性・社会性を育むとともに、利用者や地域のニーズに寄り添った児童館の役割の充実を図ります。			
取組概要	子どもたちが自主性や社会性を身につける交流事業を行います。また、親子のきずなを深めるクラブ事業を行います。さらに、世代間交流や地域住民との交流を通して、子どもたちの健全育成を図ります。			
令和5年度 目標	利用者満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		97.0%	97%以上	

取組名	【再掲】いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

将来像Ⅴ きもちに寄り添いやさしいまち

生涯を通じて、誰もが健康でいきいきと暮らすことができ、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく生活を営むことができます。

【方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
地域包括ケアシステム※の認知度	21.2% (令和元年度)	20.6% (令和4年度)	50%
週1日以上運動・スポーツ※をする人の割合	70.1% (令和元年度)	67.9% (令和4年度)	75%

※ 地域包括ケアシステム：高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・福祉が連携して必要とされるサービスを一体となって切れ目なく提供していく仕組み

※ 運動・スポーツ：ウォーキング(散歩、一駅歩きなど)や階段昇降等を含む

＜ 施策19 「地域包括ケアシステム」の普及・啓発を進めます ＞

取組名	地域包括ケアの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・社会福祉協議会	
目的	一人でも多くの区民に、地域包括ケアシステムを理解していただき、支援を必要とする方を支える担い手になっていただきます。介護サービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	出前講座や講演会、若年層に向けた認知症サポーター養成講座等を開催するとともに、令和４年度に地域の特徴や課題の把握を目的として実施した学区アセスメント調査の結果を踏まえた地域支援を行います。また、各種広報媒体を活用した広報を実施します。			
令和５年度 目標	地域包括ケアシステムの認知度	前年度(直近)実績	目標値	
		20.6%	50%	

取組名	みずほフェスタ'23～つながる医療・介護・福祉の輪～		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)	保健センター・社会福祉協議会	
目的	一人でも多くの区民に、地域包括ケアシステムを理解していただき、支援を必要とする方を支える担い手になっていただきます。介護サービス等を利用することにより、本人や家族の生活の質を高めていただきます。			
取組概要	区役所をはじめ医療・福祉関係者が協働して企画・運営し、講演会やシンポジウム、各種講座を実施するイベントを開催します。また、関係動画を配信し、来場できない方にも自宅や自宅近くの施設からフェスタを楽しんでいただき、より多くの方に参加していただけるイベントとなるようにします。			
令和5年度 目標	参加者の満足度 (大変良かった・良かった)	前年度(直近)実績	目標値	
		98.9%	100%	

取組名	みずほっぺあんしん情報ツールの作製配付		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	緊急時の高齢者への対応(医療を中心に)を支援し、高齢者にも日頃から万が一のときの備えを意識してもらいます。			
取組概要	緊急時に利用できる、医療情報等を記載したシート、ケース及び利用案内を作製し、民生委員を通じ、65 歳以上のひとり暮らし高齢者及び 75 歳以上の高齢者のみ世帯に配付します。また、今まで配付した世帯に対して情報の更新についての案内をします。			
令和 5 年度 目標	高齢者実態把握調査対象者などに配付	前年度(直近)実績	目標値	
		1,233 枚	対象者全員への配付実施	

< 施策20 障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりをめざします >

取組名	障害を理解し、お互いに助け合う地域づくりの推進		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	障害のある人もない人もお互いに人格と個性を尊重し合いながら共に助け合っていける地域づくりを促進します。			
取組概要	障害及び障害者に関する正しい理解を深められるよう、広報媒体の活用や、講演会、地域に出向いての公開講座などを開催するほか、小・中学生に向けた福祉教育を行います。			
令和5年度 目標	障害への理解に関する普及・啓発事業の開催	前年度(直近)実績	目標値	
		4回	年4回以上	

取組名	【再掲】いっしょに楽しもう！さくら🌸スポーツフェスタ		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)	民生子ども課・福祉課	
【再掲】(3ページ参照)				

< 施策21 ちょっとした困りごと支援を拡充します >

取組名	ご近所での見守り・支えあい活動の推進		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	高齢者等の孤立を防止し、可能な限り自立した日常生活を営むことができる地域をめざします。			
取組概要	町内ごとに助け合いの関係性を可視化する「地域支えあいマップ」を作成、更新し、共助のネットワークを構築します。また、「地域支えあい事業」を実施する学区を増やし、生活支援活動の充実を図ります。			
令和5年度 目標	地域支えあいマップ作成 町内会・自治会数	前年度(直近)実績	目標値	
		245 町内会・自治会	249 町内会・自治会	

＜ 施策22 孤立させないつながりづくりを進めます ＞

取組名	老人クラブへの支援		区分	継続
担当課	福祉課	関係部署(所)		
目的	高齢化が進む中、地域の中でいきいきと活躍する高齢者を増やしていきます。			
取組概要	・老人クラブの会員増をめざして、広報なごやへの記事掲載(老人クラブの活動のPR等)をはじめ、行事を実施する際にPRチラシの配布や加入相談を行うなどの支援を行います。 ・瑞穂区老人クラブ連合会の愛称である「なごやかクラブ瑞穂」の普及を図ります。			
令和5年度 目標	新規加入者数	前年度(直近)実績	目標値	
		47 クラブ 計 174 名	1 クラブ 1 名以上 (70 名以上)	

取組名	おでかけ応援ボランティア活動の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)		
目的	障害や病気の有無にかかわらず本人の希望する生活ができるよう、安心して外出できる地域づくりをめざします。			
取組概要	喫茶店やお墓参り、美術館やショッピングモールなど行政サービスでは対応できない外出をボランティアが支援できるよう調整します。また、一人では外出できない方が給食会やサロンに参加できるよう運転ボランティアを養成します。			
令和5年度 目標	活動件数	前年度(直近)実績	目標値	
		12 件	30 件	

取組名	福祉会館事業の実施		区分	継続
担当課	社会福祉協議会	関係部署(所)	保健センター	
目的	地域で生活する高齢者の居場所・たまり場として仲間づくりや健康でいきいきとした生活の支援を行います。また、地域福祉に貢献できる拠点の強化を図ります。			
取組概要	地域で暮らす高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくり、認知症予防、世代間交流等を目的とした各種事業(回想法、ポッチャ大会等)を行います。特にコロナ禍におけるフレイル(加齢により、体と心のはたらきや社会的なつながりが弱くなった状態)予防に取り組めます。			
令和5年度 目標	フレイル予防に関連した行事の実施回数	前年度(直近)実績	目標値	
		—	24 回以上	

＜ 施策23 健康づくり活動を支援します ＞

取組名	みずほ体操の普及と健康ささえ隊の活動支援		区分	継続
担当課	保健予防課	関係部署(所)		
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	健康で暮らせるからだづくりができるように、みずほ体操の周知をします。 区民の身近な場所や区民まつりなどで健康づくり活動を行っている健康ささえ隊を支援します。			
令和5年度 目標	みずほ体操を知っている人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		15.1%	20%	

取組名	健康づくり事業・介護予防事業の実施		区分	拡充
担当課	保健予防課	関係部署(所)	社会福祉協議会	
目的	区民が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援します。			
取組概要	区民が継続して健康づくりや介護予防に取り組むことができるよう、保健センター職員が区民のつどいの場等へ出向き、健康講話や健康相談を行います。身近な地域でフレイル(加齢により、体と心のはたらきや社会的なつながりが弱くなった状態)の予防教室を保健環境委員と協働で行います。			
令和5年度 目標	週1日以上運動・スポーツをする人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		67.9%	75%	

取組名	医療情報カードの配付		区分	継続
担当課	保険年金課	関係部署(所)		
目的	休日・夜間の急病時にあわてず対応いただけるよう、受診可能な医療機関の情報を提供します。			
取組概要	休日・夜間に受診可能な医療機関の情報が掲載された、瑞穂区マスコットキャラクター「みずほっぺ」イラスト入りのカードを医療証とともに配付します。カードには、最新の情報にアクセスできる二次元コードを掲載します。			
令和 5 年度 目標	医療証の新規取得者に配付	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	感染症の予防知識の普及啓発		区分	新規
担当課	保健予防課	関係部署(所)	総務課	
目的	区民の健康が感染症の拡大で損なわれることがないように、知識と技術の普及啓発を行います。			
取組概要	・感染症の情報について、様々な機会をとらえて区民に提供します。 ・地域の高齢者がつどう場等で、感染症対策についての講話を実施します。 ・高齢者施設等の職員に対して、感染症対策についての研修を実施します。 ・発災時に避難所において地域住民が、自主的に健康管理ができるように、感染症対策についての研修を実施します。			
令和5年度 目標	研修が役に立ったと思う人の割合	前年度(直近)実績	目標値	
		—	75%	

区政運営の取り組み

利用者がより便利で快適な窓口サービスを受けられる区役所をめざします。

また、区民の視点からまちづくりをすすめるために、区民が区政に参画し、協働しやすい環境づくりをすすめるとともに、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため、区役所の企画調整機能を高め、区における総合行政を推進します。

時代に即した様々な広報媒体を活用し、わかりやすい広報を行います。

【方針8 区民サービスの向上】

◇成果指標◇

指 標	基準値 (ビジョン策定時)	直近の現状値	目標値 (令和5年度)
窓口サービスに対する総合満足度	96.5% (令和元年度)	95.3% (令和4年度)	100%
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合	32.2% (令和元年度)	44.1% (令和4年度)	40%

＜ 施策24 みなさまに満足いただける区役所づくりを進めます ＞

取組名	フロアサービスの実施		区分	拡充
担当課	総務課・市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	来庁者が、快適に手続きができるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	・区役所1階に庁内案内や届書記載補助などを行うフロアサービス員を配置するとともに、身近な方が亡くなられた後の手続きにかかる専用窓口「おくやみコーナー」を設置し、必要な手続きや窓口等の案内や申請書等の一括作成を行う案内人を配置します(令和5年7月から)。 ・福祉課には福祉制度の案内を行う福祉コンシェルジュを配置します。			
令和5年度 目標	フロアサービス員、おくやみコーナー案内人、福祉コンシェルジュの配置	前年度(直近)実績	目標値	
		実施	実施	

取組名	ICT 等を活用した対応・便利な窓口サービスの案内		区分	拡充
担当課	市民課・福祉課・保険年金課	関係部署(所)		
目的	お客様が区役所をより便利で快適に利用できるよう窓口サービスの向上を図ります。			
取組概要	・外国人や障害のある方等への対応に当たり、必要に応じて、訳文やコミュニケーションのための機器等を活用します。 ・番号発券機等を設置し、快適な窓口環境を整備します。 ・3 密回避や待ち時間短縮のため、混雑情報や各種証明書取得等のための便利なサービス(日曜窓口、マイナンバーカードの交付予約、住民票の写し等の交付手数料のキャッシュレス決済など)を周知します。 ・国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の電子マネー納付について、広く周知します。			
令和 5 年度 目標	窓口サービスに対する総合満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		95.3%	100%	

取組名	窓口サービスの充実・接遇の向上・人材の育成		区分	継続
担当課	総務課はじめ各課	関係部署(所)		
目的	来庁されるお客様の満足度の向上を図るとともに、職員の人材育成に取り組みます。			
取組概要	区役所職員の接遇対応に重点を置いた研修などを実施して、窓口サービスの充実・接遇の向上及び人材育成に取り組みます。			
令和 5 年度 目標	窓口サービスに対する総合満足度	前年度(直近)実績	目標値	
		95.3%	100%	

＜ 施策25 区における総合行政を推進します ＞

取組名	区行政の推進		区分	継続
担当課	企画経理室	関係部署(所)		
目的	区民の視点からまちづくりを進めるために区民が区政に参画し協働しやすい環境づくりを推進し、また、複雑かつ多様化する地域課題を解決するため区内官公所(署)等との連携強化を図ります。			
取組概要	区民会議や区民アンケート等の実施、区政運営方針の策定、区内官公所(署)長等で構成する区政推進会議を実施します。また、区まちづくり基金への寄附を通して、区民のみなさまや区にゆかりのあるみなさまのまちづくりへの想いを生かします。 (令和 4 年度の瑞穂区への寄附金実績は 1,274,293 円です。)			
令和 5 年度 目標	区民アンケートの回答率	前年度(直近)実績	目標値	
		46.1%	50%	

< 施策26 区民への広報・広聴を充実させます >

取組名	広報の充実		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	区民ニーズにあった情報提供の充実を図るため、様々な媒体を活用し、わかりやすく積極的な広報につとめます。			
取組概要	広報なごや区版や区ウェブサイト、区情報コーナー、情報サテライト及びツイッターなどのSNSを活用するとともに、地域コミュニティ誌など様々なメディアを活用して、情報提供の充実を図ります。			
令和5年度 目標	区ウェブサイト総ページアクセス数 (トップページを含む全てのページ) 区公式ツイッターのフォロワーの数	前年度(直近)実績	目標値	
		384,939 件 2,295 件	500,000 件以上 2,400 件以上	

取組名	瑞穂土木だよりの発行		区分	継続
担当課	土木事務所	関係部署(所)		
目的	区民のみなさまに、土木事務所の仕事を今まで以上に知っていただくことで、より親しまれる土木事務所をめざします。			
取組概要	瑞穂土木事務所の仕事や話題事項を掲載した「瑞穂土木だより」を年2回発行し、区政協力委員及び関係機関に配布するとともに、名古屋市公式ウェブサイトにも掲載します。			
令和5年度 目標	瑞穂土木だよりの発行	前年度(直近)実績	目標値	
		2 回	2 回	

取組名	地域懇談会等の実施		区分	継続
担当課	地域力推進室	関係部署(所)		
目的	地域の意見や提案等を直接聴き、区政運営等に反映させるとともに、行政の取り組みについての広報を図り、区民の理解を深めることによって住みよいまちづくりを推進します。			
取組概要	区役所や区内の公所(署)、関係局職員が学区ごとに地域の方と直接、意見の交換を行います。			
令和5年度 目標	懇談会の開催	前年度(直近)実績	目標値	
		4 回	実施	

取組名	明るい選挙の推進運動		区分	継続
担当課	総務課	関係部署(所)		
目的	選挙が公明かつ適正に行われ、区民の意思が政治に正しく反映される選挙の推進を図ります。			
取組概要	ふれあい区民講座の開催や区民まつりでのブース出展を行うとともに、小中高各学校の児童・生徒を対象にした明るい選挙ポスター書道展、選挙出前トークなどを開催することで、若者から高齢者まで地域に根ざした啓発活動を実施します。			
令和5年度 目標	選挙出前トーク実施校の維持拡大	前年度(直近)実績	目標値	
		2校	2校以上	

令和5年度 瑞穂区内で実施する主な事業

実施主体	事業内容
瑞穂警察署	住宅を対象とした侵入盗や特殊詐欺の被害防止対策の推進
	歩行者保護・自転車対策の推進
名古屋市立大学	救急・災害医療センター（仮称）の整備
	データサイエンス学部の開設
	キャンパス整備に係る設計等
名古屋市博物館	博物館リニューアル改修の設計等
瑞穂図書館	名古屋市図書館 100 周年記念事業の実施
瑞穂文化小劇場	訪問支援事業の実施
	子どものオペラ劇団「瑞穂コペレッタ」の活動
パロマ瑞穂スポーツパーク	瑞穂区主催講座等への共催・事業協力
	瑞穂公園周辺における「安心・安全なまちづくり」への取り組み
	施設の特徴を生かしたパロマ瑞穂スポーツパーク開催事業の実施
防災危機管理局	地区防災カルテを活用した防災活動の推進
	災害時電源協力車制度の推進
スポーツ市民局	瑞穂公園の整備等
	おくやみコーナーの設置
環境局	草木類収集実証実験
緑政土木局	橋りょうの改築（橋りょう整備・新文斉橋（仮称））
	幹線道路等の整備（道路改良・高田町線）
	山崎川名鉄本線橋りょうの改築等
消防局	戸別訪問による防災用品を活用した地域防災力向上促進事業
	家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣
交通局	地下鉄駅構内トイレのリニューアル
	名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消

令和5年度予算について

令和5年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算について

区民ニーズをよりの確に把握し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮し区政運営方針に掲げた取り組みを行うための予算として計上しています。

区 分	予算額（千円）
方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり	951
方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり	5,250
方針3 災害に強いまちづくり	297
方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり	90
方針5 きれいで快適なまちづくり	0
方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり	1,034
方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり	478
方針8 区民サービスの向上	1,422

令和5年度 区の特性に応じたまちづくり事業にかかる予算について

事 項	予算額（千円）
いっしょに楽しもう！さくら♻スポーツフェスタ	2,000
学校との連携促進事業（交通安全啓発活動）	2,000

令和4年度予算の執行状況について

令和4年度 自主的・主体的な区政運営にかかる予算の執行状況について

令和4年度の執行内容は下記のとおりです。

区 分	執行額（千円）
方針1 瑞穂区ブランドを活かしたまちづくり	807
方針2 地域でのふれあいや交流を深めるまちづくり	5,129
方針3 災害に強いまちづくり	217
方針4 安心して安全に暮らせるまちづくり	90
方針5 きれいで快適なまちづくり	0
方針6 子育てを楽しむことができるまちづくり	800
方針7 健康でいきいきと共に支え合うまちづくり	466
方針8 区民サービスの向上	1,331

令和4年度 区の特性に応じたまちづくり事業にかかる予算の執行状況について

事 項	執行額（千円）
いっしょに楽しもう！さくら♻スポーツフェスタ	2,194

瑞穂区役所企画経理室

〒467-8531 名古屋市瑞穂区瑞穂通 3 丁目 32 番地

TEL:052-852-9242

FAX:052-851-3317

E-mail: a8529241@mizuho.city.nagoya.lg.jp

<https://www.city.nagoya.jp/mizuho/>